日 時:令和5年7月22日(土)

◆保護者のニーズ

- ・鋏やカミソリを探して髪の毛を切ってしまう、抜こうとする。爪を噛んだりいじったりする。
- ・夜中に目覚めると、一人で入浴しようとする。ご飯を食べずにお菓子を欲しがる。
- ・下半身に手がいく。あまり好ましくない動画をみようとする。
- ・先生の机の引き出しを勝手に触ろうとする。給食を食べるのに時間がかかることがある。
- ・お友達に自分の私物をあげたがる。テンションが高いことがある。
- ・コミュニケーションは引き続き伸ばしていってあげたいです。
- ・自分のことは出来るだけ自分で出来るようになれたらいいなと思います。

◆行動の分析

- ・周囲の指摘が多く、自己肯定感や自尊心の低下も考えられる
- ・髪を切ることで嫌なことがスッキリしている?
- ・心理的にも敏感さがあることが考えられるため、楽しい時間を過ごすことが大事
- ・本人からの要求はあるが、関わりが一方的になっている
- ・"人とやり取りすること、一緒にすることが楽しい"と感じているか(信頼関係の基盤を作る)

◆SAP 目標

子どもの目標		大人の目標	
JA3.I MRI.I	ネガティブな情動とポジティブな情動を共有する	ISI.2	子どもの情動やペースに同調する
JA5.4	あいさつをする	LSI.I	活動に明確な始まりと終わりを定める
JA5.3	交代する	IS2.3	始発のターンと応答のターンのバランスをとる

◆今後の方向性や活動案

- ・本人が要求したことに応じるまでのプロセスを楽しむ(段階的に交渉はまだ難しいため) 「どうしようかな〜」など
- ・同じものに一緒に取り組むことを、どの程度楽しめるか?

塗り絵:本人と大人がそれぞれ同じものを塗ってみる

- →他者に注意を向けることがあるか?
- →大人が描いている間見たり、「○○描いて」と伝えるなどのやり取りへ
- ・教示的にならないよう席の配置も工夫
- ・本人の好きなキャラクターのイラストと名前で神経衰弱やかるたなどの活動
- ・安定した人間関係を築き、何かあっても助けてくれる人がいることを知る
- ・自分でなんでもするカ < 適切に援助や支援を求めるカ
- ・自分のこと(状況の認知、説明)を伝えるなど、言語スキルの構築(フォーマット的なもの)